

鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会 平成29年度第2回会議 会議録

日 時：平成29年10月13日（金） 午後3時15分～午後5時00分

会 場：きらり鎌ヶ谷市民会館内 中央公民館 学習室5

出席委員：平栗三男委員長、齋藤譲一副委員長、関和久委員、小林修一委員、
清水暉允委員、内山治委員、伊藤眞由美委員、植草ひろみ委員、
小川由美子委員、佐瀬光代委員、加藤嘉美委員、渡部克弘委員

欠席委員：石井圭子委員

事務局（市民会館）：吉野生涯学習部参事（事）市民会館長、萩原主事

※市民会館長は、第6号委員でもある。

傍聴者：0人

1 第1回会議

（1）委員長挨拶

（2）会議録署名人の選出について

鎌ヶ谷市きらりホール運営委員会委員名簿の上から順番という慣例により、内山委員と齋藤委員に決定

（3）議題

議案第1号「平成30年度きらりホール事業計画（案）について」

～事務局より、資料1～2に沿って説明～

～植草委員より、資料3に沿って企画案の説明～

委 員： 学校へのアウトリーチ事業は、とてもよい取り組みだと思います。ステージ上の演奏会では、観る人と聴く人に分かれてしまいましたが、同じステージで触れ合うことができれば、生徒が「自分達もメンバーの一人である」と感じることができるでしょう。10年後、20年後の鎌ヶ谷市の芸術文化を担う人材を育てるという観点からも、ぜひ実現させてください。

委員長： 教育委員会とはどのように関わることになるのでしょうか。学校が関係しているのであれば、教育委員会に話をする必要があると思います。

事務局： 学校への打診などの調整役として、学校教育課へ協力を依頼することになると思います。

委 員： 費用は学校が負担するのでしょうか。

委 員： アーティストの講師料はホールが負担します。

委 員： 何校も希望した場合はどうなるのですか。

委 員： ホールの予算には限りがあるので、希望が重なれば次年度になることもあります。

委 員： 市外の人達が、地域によい影響をもたらしてくれることは、大変ありがた

いことだと思えます。

委員： 企画書の他に、他ホールでの成功例や事例を提示すると、イメージが付きやすいと思えます。一過性のものではなく、何年も継続させ、子ども達の中に浸透させることが重要です。

委員： すばらしい企画だと思えます。例えば、レストランのメニューのように、人の名前と楽器などを具体的に挙げておいて、学校が好きなものを選ぶことができればよいと思えます。

委員： ホールと契約して自主事業を行っているアーティストなど、ホールと関わりのある方をお願いをするのがよいと思えます。また、舞台と客席が分かれずに、子ども達がアーティストと触れ合う部分を作ることが大切です。子ども達を主役にし、「劇場に来て観る」こととは違う経験をさせてあげてください。

委員長： ぜひ計画を立てて教育委員会へ提案し、実現させてください。

その他に、何か意見はありますか。

委員： 「きらり☆シネマ」の来年度の上映作品は、資料2のリストから選ぶということでしょうか。

事務局： そうです。

委員： 「さよならクロ」は古い映画ですがよい話だと思えます。獣医師会に依頼して、10分位の講演と組み合わせてみてもよいかもしれません。また、映画に限らず、事業ごとにターゲットを見極めて告知する必要があると思えます。特にこの映画の場合は、事前に頂いた他委員からの提案のように、動物病院へのポスター掲示はとても有効な手段でしょう。

また、5周年記念コンサートは著名なアーティストを呼んでもよいですが、昨年の「ディズニー・メロディ・スペシャル」のように、市内の様々な人の協力を得て完成させるコンサートがよいと思えます。地域に密着している方々が出演するコンサートであれば、より市民に訴えるものになるのではないのでしょうか。

委員長： 5周年に向けて、事務局で計画を立ててください。

委員： 「きらり☆シネマ」では、字幕の作品は上映しないのでしょうか。

事務局： きらりホールは、ステージ後方の白いスクリーンにDVDを映すため、字幕が読みにくいという欠点があります。また、お客様は年配の方が多く字幕を嫌いますので、字幕作品は避けて選定しています。

委員： 分かりました。

きらりホールのある「ショッピングプラザ鎌ヶ谷」は、ここ数カ月で閉店する店が相次いでおり、疲弊しているように感じます。ホールだけでなく、建物全体の活性化について考えなければならないのではないのでしょうか。また、ホールに来た際に食事をする店舗が少ないと思えます。

- 委員： 1階エレベーター前や2階テラスなどで、イベント当日にPR公演をするなど、ヨーカドーの協力次第で様々なことができるかもしれません。
- 委員： コンサートの日に、コーヒー店がテラスに出るなどのコラボレーションができると思います。
- 委員： 他ホールでは、ホールのチケット半券を提示することで、料金を割引いてくれる店を作ることもあります。ショッピングプラザ内だけでなく、新鎌ヶ谷駅周辺など、協賛店を募ることも手段の一つかもしれません。
- 委員： 市内の店舗にチラシを持参し、掲示していただければよいのではないのでしょうか。商工会議所などに依頼し、ホール協力店を募るなど、お金を掛けずにPR活動を行って欲しいです。
- 委員： ちょっと古いですが、B級グルメやラーメンフェスタなど、イベントを開催して集客を行えば、ホールの知名度を上げることができるのではないのでしょうか。
- 委員： 市民の方から、新鎌ヶ谷駅前の夏祭りや市民まつりは、年々規模が縮小されており、寂しいという話を聞きます。きらりホールだけでなく、地域全体の活性化について考え、進むことができれば嬉しいです。

～事務局より、資料1に沿って「(仮)きらりホール普及委員会」の説明～

- 委員： きらりホール普及委員会はいい手段であると思います。
- 事務局： チケット販売を委託すると手数料が掛かりますが、より広域的にホールやイベント情報を周知することができるかと考えています。
- 委員： 窓口販売も行いつつ、業者による委託販売も行うということでしょうか。
- 事務局： はい。窓口販売と並行して委託販売も行います。
- 委員： 開館して5年が経つので、新しい取り組みは良いことだと思います。

～事務局より、「鎌ヶ谷市きらりホール設置及び管理条例施行規則」の一部改正について、ホールの使用申請の受付が1カ月前までから2カ月前までになる旨を説明～

- 委員： それは本番使用に限るのでしょうか。ホールの収入にもなりますし、打合せの不要な「練習使用」については、考え直していただきたいです。
- 委員： 近隣市に合わせ、抽選日を12カ月前にする予定はないのでしょうか。
- 事務局： 現在は予定していません。
- 委員長： その他意見が無ければ、本会議はこれにて終了といたします。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違のないことを証するために次に署名する。

平成29年11月 4日

氏名 内山 治

氏名 齋藤 譲一